



4級 主に小学生以上が対象

問1

2025年、国が5年に1度実施する「【 A 】調査」が行われました。その結果は【 B 】の推計や選挙区の見直しなどに活用されます。【 A 】【 B 】に当てはまる言葉の正しい組み合わせを選びなさい。

- ① A—世論 B—国土の面積
② A—国勢 B—国土の面積
③ A—世論 B—将来の人口
④ A—国勢 B—将来の人口

ヒント

日本に住む全ての人の性別や年齢、仕事など10月1日時点の情報を調べます。

解答欄

みんなの家にも調査書類を配る調査員さんがやってきたかな？ インターネットでも回答できるんだって



問2

「核家族」について正しい説明を選びなさい。

- ① 夫婦と小学生の子ども2人の家族は、一般に「核家族」といわれる。
② 近年、核家族化が進んだことで出生数(生まれる子どもの数)が増えている。
③ 「核家族」と「大家族」は同じ意味だ。
④ 核シェルターを備えている家庭のことを「核家族」という。

解答欄

25年後には、核家族は全世界の半数を占める一方、1人暮らし世帯は増える見込みだよ



問3

半導体は身の回りのさまざまなものに使われ、デジタル社会を支えるうえで欠かせません。次のA～Cのうち、半導体が使われているものはどれですか。過不足ない組み合わせを選びなさい。

A：スマートフォン B：エアコン C：自動車

- ① AとB
② AとC
③ BとC
④ AとBとC(全て)

解答欄



台湾の半導体企業「TSMC」のJASM熊本第1工場(手前)。右奥は第2工場建設現場＝熊本県で2025年4月

問4

ハザードマップが作られる主な目的として最も適切な例を選びなさい。

- ① 年末年始に渋滞しやすい道路を調べるため。
② 台風などで予測される自宅周辺の危険箇所や避難所を事前に知り、災害に備えるため。
③ 川が氾濫した後、住民が役所に行って受け取り、避難場所・経路の検討材料にするため。
④ 被災地の復旧を進める際、ボランティアの人たちが被災者の求める支援を把握するため。

ヒント

いざという時のために、地方自治体などが作ります。

解答欄

問5

国際連合(国連)や安全保障理事会(安保理)について、正しい説明を選びなさい。

- ① 国連の加盟国数は、世界の独立国の約半数にとどまる。
② 国連は先進国のみに、武力で他国をおどすことや武力を使うことを原則禁止している。
③ 安保理の決議には、国連加盟国を強制的に従わせる力はない。
④ 安保理の常任理事国には「拒否権」がある。

解答欄



広島市の平和記念式典で国連のグレース事務総長に代わり献花する中満景事務次長＝広島市で2025年8月6日

問6

さまざまな場所に多様な生き物が適応し、共に生きたり食物連鎖を保ったりできる環境を守る国際的な取り決めを【 】といいます。【 】に当てはまる言葉を選びなさい。

- ① バーゼル条約 ② 生物多様性条約 ③ 京都議定書 ④ 気候変動枠組み条約

解答欄

問4②＝ハザードマップには自然災害での被災が予想される場所や被害の程度、避難場所などが記されており、事前に確認して災害に備えるために使います。
問5④＝常任理事国5カ国(中国、フランス、ロシア、イギリス、アメリカ)のうち、1カ国でも反対票を投じると、安保理の決議案は否決されます。
問6②＝①国境を越えて廃棄物を移動させ、処分することを規制する条約。③先進国に二酸化炭素(CO₂)の排出削減を求めた取り決め、④地球温暖化防止のための枠組みを定めた条約——です。

問1④＝A：世論調査は国や報道機関が国民の考えを推しはかる目的で、一部の人を抽出して実施します。B：国土の面積は国の勢調査や世論調査の対象ではありません。
問2①＝核家族は夫婦と結婚していない子どもだけの世帯、夫婦のみの世帯などを指します。
問3④＝半導体は身の回りのあらゆる機器に組み込まれ▽機器の動きをコントロールする▽回路の音や光、温度を感じ取る▽センサーを記録する——などさまざまな用途に使われます。